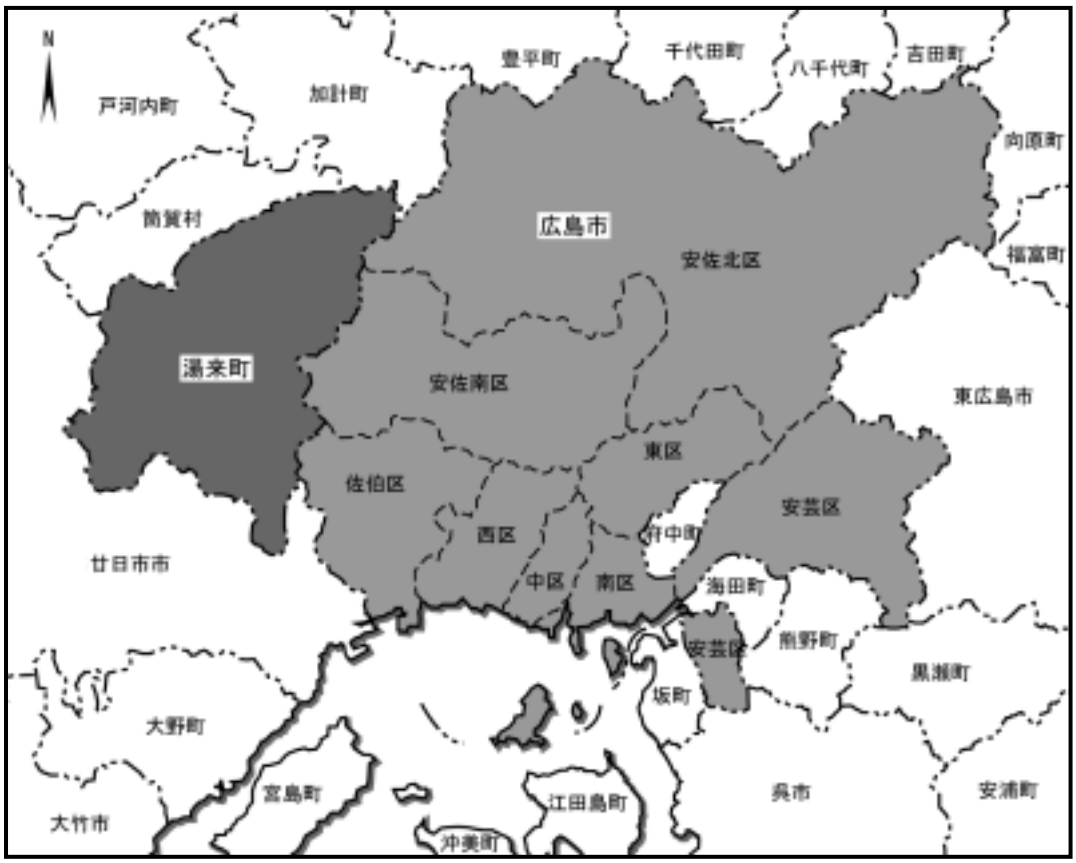
第４　広島市・湯来町の概況

１　位置



２　湯来町の歴史

湯来町は、昭和 31 年(1956 年)9 月 30 日、砂谷村、上水内村、水内村の 3 村が合併して発足した。町の名称は、町内外に広く親しまれている「湯来温泉」の名をとった。

旧砂谷村は、明治 22 年(1889 年)、白砂村、葛原村、伏谷村が合併したものであり、農業を主産業とするが、特に酪農が盛んな地域として知られている。また、昭和 56 年(1981 年)分譲開始の「杉並台」をはじめとする住宅団地や工業団地が造成され、広島市のベッドタウンとして発展している。

旧上水内村は、明治 22 年(1889 年)、多田村、菅沢村が合併したものであり、林業を主産業としてきた地域である。同地域にある「湯来温泉」は、昭和 30 年(1955 年)に「国民保養温泉地」の指定を受けるとともに、昭和 41 年(1966 年)には国民宿舎「湯来ロッジ」が開設され、広島県を代表する温泉地として広く親しまれている。

旧水内村は、明治 22 年(1889 年)、和田村、麦谷村、下村が合併したものであり、旧広島藩主浅野氏の湯治場でもあった「湯の山温泉」は、湯来温泉とともに「国民保養温泉地」に指定され、平成 6 年(1994 年)には「クアハウス湯の山」が開設している。

町では、多彩な資源を生かし、「自然と観光とベッドタウンの調和した田園都市」を目指して、健康で、豊かな、活力とゆとりのある町づくりを推進している。

3　社会条件

(1)　面積、人口及び世帯数

区　　分		広　島　市	湯　来　町	備　　考
行　政　区　域　面　積		742.02	162.87	平成15年(2003年)4月1日現在
人口	総　人　口	1,126,239人	7,895人	平成12年(2000年)国勢調査
	15歳未満人口(比率)	172,967人(15.4%)	1,072人(13.6%)	
	65歳以上人口(比率)	160,181人(14.2%)	2,041人(25.9%)	
	人　口　増　加　率	1.6%	▲ 4.1%	国勢調査(平成12年/7年)
	人　口　密　度	1,518.4人/	48.5人/	平成12年(2000年)国勢調査
世　帯　数		460,422世帯	2,713世帯	平成12年(2000年)国勢調査

(2)　産業

①　産業別就業者数

区　　分	広　島　市	湯　来　町
第１次産業（構成比）	7,352人（　1.3%）	302人（　7.8%）
第２次産業（構成比）	136,824人（ 24.2%）	1,453人（ 37.5%）
第３次産業（構成比）	411,140人（ 72.7%）	2,108人（ 54.5%）
分類不能（構成比）	10,171人（　1.8%）	7人（　0.2%）
合　　計	565,487人（100.0%）	3,870人（100.0%）

資料：平成12年(2000年)国勢調査

②　農業

区　　分	広　島　市	湯　来　町
総　農　家　数	7,430戸	824戸
うち専業農家数(比率)	839戸（11.3%）	82戸（10.0%）
主　要　農　産　物	米、ほうれんそう、鶏卵	米、生乳、肉用牛

資料：平成12年(2000年)世界農林業センサス、平成12年(2000年)広島県農林水産統計年報

③　林業

区　　分	広　島　市	湯　来　町
総　林　家　数	6,819戸	418戸
うち農家林家数(比率)	1,753戸（ 25.7%）	325戸（ 77.8%）

資料：平成12年(2000年)世界農林業センサス

④　工業

区　　分	広　島　市	湯　来　町
事　業　所　数	1,538事業所	28事業所
従　業　者　数	49,442人	762人
製造品出荷額等	1兆6,414億5,300万円	151億3,900万円

資料：平成14年(2002年)工業統計調査
注　：従業者4人以上の事業所

⑤ 商業

区　　分	広　島　市	湯　来　町
事　業　所　数	15,499 事業所	84 事業所
従　業　者　数	136,326 人	252 人
年間商品販売額	8 兆 6,834 億 623 万円	31 億 9,211 万円

資料：平成 14 年(2002 年)商業統計調査

(3) 都市基盤施設の整備状況

区　　分		計算式	広島市	湯来町
道　　路	改良率	改良済延長/実延長	68.0%	29.1%
	舗装率	舗装済延長/実延長	93.4%	67.9%
	自動車交通可能道比率	自動車交通可能道延長/実延長	76.7%	77.4%
橋　りょう	永久橋比率	永久橋延長/総橋りょう延長	99.0%	99.9%
土地区画整理事業	実施率	実施済面積/計画(事業認可)面積	97.2%	―
街　路　事　業	実施率	実施済延長/計画延長	79.4%	―
公　　園	住民基本台帳人口 1 人当たり公園面積	市町村立及び市町村立以外の公園等面積/住民基本台帳人口	7.0 ㎡	16.1 ㎡
し尿処理施設	衛生処理率	(下水道ﾏﾝﾎｰﾙ投入＋処理施設処理＋下水道放流＋し尿浄化槽)処理量/年間総排出量	99.2%	81.2%
ごみ処理施設	焼却、高速堆肥化及び埋立処理率	ごみ（焼却＋高速堆肥化＋埋立）処理量/年間総排出量	89.7%	67.3%
上　　水　　道	給水人口比率(普及率)	（上水道＋簡易水道＋専用水道＋飲料水供給施設）給水人口/住民基本台帳人口＋外国人登録人口	97.6%	51.2%
下　　水　　道	下水道等普及率	公共下水道現在処理区域内人口＋農業集落排水施設現在処理区域内人口＋合併処理浄化槽処理人口/住民基本台帳人口＋外国人登録人口	94.7%	54.3%

資料：平成 14 年度(2002 年度)市町村公共施設状況調査(平成 15 年 3 月 31 日現在)
注　：比率に係る項目は、計算式により算出した数値に×100 をしたもの

(4) 公共施設の整備状況

区　　分		広　島　市	湯　来　町
市（町）営住宅	戸数	15,079	10
保　育　所	箇所数	87	2
養護老人ホーム	〃	1	0
老人デイサービスセンター	〃	0	1
在宅障害者デイサービス施設	〃	3	1
幼　稚　園	〃	27	0
小　学　校	〃	137	3
中　学　校	〃	61	2

区　　分		広　島　市	湯　来　町
高　等　学　校	箇所数	7	0
児　童　館	〃	99	0
公　民　館	〃	68	2
図　書　館	〃	12	1
体　育　施　設	〃	43	1
診　療　施　設	〃	11	0

資料：平成 14 年度(2002 年度)市町村公共施設状況調査(平成 15 年 3 月 31 日現在)
注１：市立又は町立の施設数
注２：体育施設とは、体育館、陸上競技場、野球場及びプールをいう。診療施設とは、病院及び診療所をいう。

(5)　土地利用状況

区　　分	広　島　市	湯　来　町
総　面　積	74,202ha（100.0%）	16,287ha（100.0%）
宅　地（構成比）	8,507ha（ 11.5%）	157ha（ 0.9%）
田　畑（構成比）	4,365ha（ 5.9%）	517ha（ 3.2%）
山　林（構成比）	26,126ha（ 35.2%）	4,361ha（ 26.8%）
その他（構成比）	35,204ha（ 47.4%）	11,252ha（ 69.1%）

資料：全国都道府県市区町村別面積調(平成 15 年 4 月 1 日現在)、平成 15 年度(2003 年度)固定資産概要調書

(6)　日常生活圏の状況

①　通勤・通学

【湯来町】　　**(単位：人、%)**

区分	就業者･通学者総数	湯来町内	湯来町外	第 1 位	第 2 位	第 3 位
通勤	3,870	1,959 (50.6)	1,911 (49.4)	**広島市　1,345** **(34.8) [70.4]**	**旧佐伯町**　189 (4.9) [9.9]	**廿日市市**　167 (4.3) [8.7]
通学	499	236 (47.3)	263 (52.7)	**広島市　153** **(30.7) [58.2]**	**廿日市市**　83 (16.6) [31.6]	**大野町**　14 (2.8) [5.3]

【広島市】

区分	就業者･通学者総数	湯来町
通勤	565,487	570 (0.1)
通学	71,431	86 (0.1)

資料：平成 12 年(2000 年)国勢調査
注　：( )内は全総数に占める割合、[ ]内は町外総数に占める割合

②　通院・入院

【湯来町】　　**(単位：人、%)**

区分	患者総数	湯来町内	湯来町外	第 1 位	第 2 位	第 3 位
通院	492	129 (26.2)	363 (73.8)	**広島市　285** **(57.9) [78.5]**	**加計町**　38 (7.7) [10.5]	**廿日市市**　26 (5.3) [7.2]
入院	120	24 (20.0)	96 (80.0)	**広島市　56** **(46.7) [58.3]**	**廿日市市**　24 (20.0) [25.0]	**加計町**　11 (9.2) [11.5]

【広島市】湯来町への通院・入院患者数のデータなし

資料：広島県患者調査(平成 8 年(1996 年)11 月)
注　：( )内は全総数に占める割合、[ ]内は町外総数に占める割合

③　買物

【湯来町】　　**(単位：%)**

区　分	湯来町内	湯来町外	広島市				廿日市市	その他
				佐伯区	中心部	その他		
最寄品	35.3	64.7	**56.2 [86.9]**	53.7	1.8	0.7	3.2 [4.9]	5.4 [8.3]
買回品	5.3	94.7	**80.4 [84.9]**	58.8	12.7	8.9	5.8 [6.1]	8.4 [8.9]

【広島市】湯来町への買物動向のデータなし

資料：広島県商圏調査(平成 12 年(2000 年))
注１：最寄品＝一般の消費者が少しずつ多頻度に最寄の店で購入する消費財(日用品、食料品)
　　買回品＝消費者が購買に際して色、柄、スタイル、デザインなどを比較しながら複数の同種商品の中から選択して買う傾向のある商品(衣料品、耐久消費財、文化品)
注２：[ ]内は町外総数に占める割合

(7)　湯来町の主な観光交流資源

名　称	概　要
湯来温泉	広島県を代表する温泉地。昭和 30 年(1955 年)、県内初の「国民保養温泉地」に指定。「国民保健温泉地」の指定も受けている。
湯の山温泉	旧広島藩主の湯治場としても知られる、湯来温泉と並ぶ温泉地。旧湯治場は国の重要有形民俗文化財に指定されている。
クアハウス湯の山	湯の山温泉の新たな顔となっている多目的温泉保養館。平成 6 年(1994 年)開設
石ヶ谷峡	県名勝。水内川支流にある約 7 ㎞の峡谷。紅葉の名所として有名
ホタル	６月中旬から７月上旬まで町内各所でホタルの乱舞が見られる。
加下峡	水内川源流域にある延長 14 ㎞の渓谷。新緑や紅葉の見所
四本杉	広島市境の東郷山にある巨木。県内唯一「巨樹・巨木百選」に選定
多羅多羅の滝	町内各所に大小 27 ある滝のうち最も親しまれているもの
水内神楽「五龍王」	県無形民俗文化財。町内各所に神楽、田楽などの郷土芸能がある。
砂谷牧場	町南部は酪農が盛んであり、新たな交流の場となっている。
ひろしまドッグぱーく	世界各国の犬を集めたテーマパーク。平成 15 年(2003 年)開設

4　財政状況

(1)　財政規模

平成 15 年度(2003 年度)当初予算規模

(単位：千円)

区　　分	広　島　市	湯　来　町
普　通　会　計	647,569,068	3,355,000
一　般　会　計	525,165,827	3,355,000
住　宅　資　金　貸　付	94,257	—
母子寡婦福祉資金貸付	604,301	—
物　品　調　達	106,344	—
公　債　管　理	117,031,768	—
都　市　開　発　資　金	3,319,336	—
市　民　球　場	789,758	—
西　風　新　都	457,477	—
事　業　会　計	285,503,146	3,161,633
交通災害共済事業	11,399	—
老　人　保　健　事　業	98,149,375	1,240,193
国民健康保険事業	94,237,454	803,825
介　護　保　険　事　業	43,929,644	579,142
開　発　事　業	5,496,459	—
下　水　道　事　業	(企業会計で経理)	169,459
競　輪　事　業	35,433,323	—
中央卸売市場事業	6,167,798	—
農業集落排水事業	1,691,119	245,076
有　料　道　路　事　業	386,575	—
簡　易　水　道　事　業	—	123,938
企　業　会　計	184,212,578	394,860
下　水　道　事　業	98,880,782	(事業会計で経理)
水　道　事　業	42,331,694	—
病　院　事　業 (3)	43,000,102	—
観　光　事　業	—	394,860
財　産　区　会　計	351	—
合　　計	1,117,285,143	6,911,493

(2) 歳入歳出

平成 14 年度(2002 年度)普通会計決算

【歳入】

(単位：千円、%)

区分	広島市		湯来町	
	金額	構成比	金額	構成比
自主財源	288,612,453	53.0	1,088,951	28.7
地方税	202,154,289	(37.1)	668,096	(17.6)
その他	86,458,164	(15.9)	420,855	(11.1)
依存財源	255,965,314	47.0	2,700,761	71.3
地方交付税	57,849,644	(10.6)	1,826,813	(48.2)
国・県支出金	92,654,044	(17.0)	363,012	(9.6)
地方債	73,256,308	(13.4)	354,300	(9.4)
その他	32,205,318	(6.0)	156,636	(4.1)
合計	544,577,767	100.0	3,789,712	100.0

注 1 自主財源：地方税のほか、財産収入、分担金及び負担金、使用料及び手数料、寄附金などがある。
注 2 依存財源：地方交付税、国・県支出金、地方債のほか、地方譲与税、各種交付金などがある。

【歳出】

(単位：千円、%)

区分	広島市		湯来町	
	金額	構成比	金額	構成比
義務的経費	250,028,049	46.1	1,819,268	49.1
人件費	85,636,424	(15.8)	928,058	(25.1)
扶助費	87,228,818	(16.1)	93,730	(2.5)
公債費	77,162,807	(14.2)	797,480	(21.5)
投資的経費	98,508,023	18.2	432,714	11.7
普通建設事業費	98,339,875	(18.1)	367,702	(9.9)
その他	168,148	(0.1)	65,012	(1.8)
その他	193,254,351	35.7	1,447,941	39.2
物件費	59,563,272	(11.0)	533,473	(14.4)
補助費等	52,300,065	(9.7)	459,631	(12.4)
その他	81,391,014	(15.0)	454,837	(12.4)
合計	541,790,423	100.0	3,699,923	100.0

注 その他：義務的経費、投資的経費以外の経費で、物件費、補助金等のほか、繰出金、投資及び出資金・貸付金、積立金がある。

(3) 地方債現在高

（平成 15 年(2003 年)3 月 31 日現在、単位：千円）

区　　分	広　島　市	湯　来　町
普　通　会　計	929,390,954	4,370,134
一　般　会　計	914,638,214	4,370,134
住宅資金貸付	414,701	—
母子寡婦福祉資金貸付	2,946,623	—
都市開発資金	10,566,530	—
市　民　球　場	824,886	—
事　業　会　計	24,124,259	3,372,030
介護保険事業	990,000	—
開　発　事　業	1,898,000	—
下　水　道　事　業	（企業会計で経理）	837,313
中央卸売市場事業	12,964,759	—
農業集落排水事業	8,177,600	571,817
有　料　道　路　事　業	93,900	—
簡　易　水　道　事　業	—	1,962,900
企　業　会　計	697,765,703	92,720
下　水　道　事　業	552,293,255	—
水　道　事　業	119,958,311	—
病　院　事　業（3）	25,514,137	—
観　光　事　業	—	92,720
合　　計	1,651,280,916	7,834,884

(4) 基金現在高

（平成 15 年(2003 年)3 月 31 日現在、単位：千円）

区分		広島市	湯来町	備考
財政調整基金		8,481,710	134,360	
土地開発基金	現金	5,092,027	39,585	
	不動産	3,752,285	60,415	
	計	8,844,312	100,000	
広島県収入証紙購入基金		—	2,000	
減債基金		34,562,683	24,308	
地域福祉基金		2,036,860	(地域振興基金) 182,540	
国民健康保険基金		—	(国保財政調整基金) 121,817	
介護保険給付費準備基金		379,736	1,393	
都市整備事業基金		2,398,809	—	
美術品等蓄積基金		621	—	
交通災害共済事業基金		211,756	—	
開発事業基金		7,483,831	—	
原爆ドーム保存事業基金		324,087	—	
環境保全事業基金		400,000	—	
福祉事業基金		488,216	—	
ひろしま国際協力基金		414,282	—	
競輪事業基金		461,045	—	
市民球場基金		443,564	—	
災害救助基金		26,232	—	
ふるさと創生事業基金		—	31,473	
教育奨励基金		—	218	教育の振興を図る。
河野(こうの)教育基金	現金	—	1,231	教育施設の建設、整備等教育施策に要する経費の財源に充てる。
	有価証券		1,050	
	計		2,281	
肉用牛導入事業基金	現金	—	1,108	畜産振興の一環として、肉用牛資源の確保と畜産農家の所得の向上を図る。
	動産		2,892	
	計		4,000	
合計		66,957,746	604,390	

(5) 財政指標

(平成 14 年度)

区　　分		広島市	湯来町
財政力指数	財政力の強弱を示す指標(1 に近いほど又は 1 を超えるほど財政力が強い。)	0.749	0.272
経常収支比率	財政構造の弾力性の度合いを示す指標(比率が低いほど弾力性が高い。)	93.9%	93.9%
公債費比率	公債費による財政負担状況を示す指標	21.6%	25.0%
起債制限比率	地方債の許可制限に係る指標(公債費比率から地方交付税措置のあるものを除いたもの)	15.5%	13.2%

5　行政組織

(1)　議決機関

区　　分		広　島　市	湯　来　町
議員の定数、任期等			
定数	法の上限数	64 人	18 人
	条 例 定 数	60 人	16 人
任　　期		平成 15 年 5 月 2 日 ～平成 19 年 5 月 1 日	平成 13 年 9 月 30 日 ～平成 17 年 9 月 29 日
選　挙　区		区の区域ごとに議員を選出する。 (中区 7 人、東区 7 人、南区 8 人、西区 10 人、安佐南区 10 人、安佐北区 8 人、安芸区 4 人、佐伯区 6 人)	湯来町の区域で議員を選出する。
常任委員会等の種類			
常任委員会		総務委員会　定数10人 上下水道委員会　定数10人 文教委員会　定数10人 経済環境委員会　定数10人 厚生委員会　定数10人 建設委員会　定数10人	総務常任委員会　定数 6 人 建設経済常任委員会　定数 5 人 文教厚生常任委員会　定数 5 人
議会運営委員会		定数 14 人	定数 5 人
特別委員会		大都市制度等対策特別委員会 定数20人 都市活性化対策特別委員会 定数20人 次世代育成支援対策特別委員会 定数20人	広報広聴調査特別委員会 定数 6 人 広域行政調査特別委員会 定数15人 災害防止対策調査特別委員会 定数16人 可部線対策特別委員会 定数16人

(2) 執行機関

区　　分	広 島 市		湯 来 町	
首長・補助機関の任期				
首　長	平成15年 2月23日～ 平成19年 2月22日		平成15年 4月30日～ 平成19年 4月29日	
助　役	平成14年 7月27日～ 平成18年 7月26日		平成15年 5月 9日～ 平成19年 5月 8日	
収入役	平成15年 4月 1日～ 平成19年 3月31日		平成13年 4月 1日～ 平成17年 3月31日	
教育長	平成15年 4月 1日～ 平成17年 3月31日		平成15年12月12日～ 平成19年12月11日	
水道事業管理者	平成15年 4月 1日～ 平成19年 3月31日		―	
病院事業管理者	平成13年 6月 1日～ 平成17年 5月31日		―	
各種行政委員会の定数・任期				
教育委員会委員	定数　6人 任期　4年		定数　5人 任期　4年	
選挙管理委員会委員	定数　(市) 4人、(区)各区 4人 任期　4年		定数　4人 任期　4年	
農業委員会委員	定数　38人 任期　3年		定数　18人 任期　3年	
監査委員	定数　4人 任期　4年		定数　2人 任期　4年	
固定資産評価審査委員会委員	定数　9人 任期　3年		定数　3人 任期　3年	
人事委員会委員	定数　3人 任期　4年		(公平委員会の事務を県に委託)	
職員の定数・実数	(平成15年4月1日現在、単位：人、( )：兼務)			
	定　数	実　数	定　数	実　数
首長事務部局	6,576	6,503	110	100
議会事務部局	39	38	2	2
教育委員会事務部局･教育機関	1,711	1,532	20	16
選挙管理委員会事務部局	8	8	1	(1)
人事委員会事務部局	14	12	―	―
監査委員事務部局	26	25	1	(1)
農業委員会事務部局	18	10	1	1
消防部局	1,105	1,094	―	―
水道部局	689	644	―	―
病院部局	1,554	1,503	―	―
計	11,740	11,369	135	119